

自助

自分と家族の命は自ら守りましょう

備えあれば憂いなし！あなたと家族のマイタイムラインを作りましょう

マイタイムラインとは、自然災害から身を守るためにあらかじめ一人ひとりの避難行動をまとめておく「防災行動計画」です。

ステップ 01

まずは地域の「災害リスク」を知る！

ハザードマップなどで自分の住む地域の災害リスクを知りましょう。防災情報の読み方と、自分のとるべき行動を理解することも大切です。



ステップ 02

マイタイムラインを作成！

「くまもとマイタイムライン」専用WEBサイトでは、自分の住む地域の情報等を順を追って入力するだけで、誰でも簡単にマイタイムラインを作成し、保存や印刷をすることができます。



ステップ 03

家族で共有し、みんなで活用！

作成後は、自分のスマートフォンやパソコンに保存するとともに、自宅の目につくところに貼るなどして家族と共有しましょう。



専用WEBサイトはこちら

マイタイムラインを学校で作りました。避難時に取るべき行動を家族で確認することができ、安心につながりました。防災士としてマイタイムラインを広めていきたいです。



防災士を目指す
熊本市 中学1年生
渡邊虹童(7歳)さん

防災情報を活用しましょう

熊本県防災情報メールサービス

登録すると、最新の気象情報、避難情報などが直ちに送信されます。



防災情報くまもと

県内のあらゆる防災情報をタイムリーに提供しています。



家族や地域で事前に備え、早めに避難

自助

共助

公助

防災

梅雨などの雨が多く降る時期は自然災害が発生しやすくより一層の備えが必要です。

県では熊本地震や令和2年7月豪雨の経験・教訓を生かし「自助」「共助」「公助」の強化に取り組んでいます。

私からのおたよりです



熊本県知事 浦島郁夫

命を守る地域のつながり ～自主防災組織の活動を 知っていますか？～

災害発生時、住民同士の助け合いが大きな役割を果たします。自主防災組織は、地域住民が一緒になって防災活動に取り組むための組織です。日頃から災害に備えた訓練や啓発、地区防災計画の作成等を行っています。



【お問い合わせ】お住まいの市町村

活動例)リアルハザードマップの整備

県南地域では、自主防災組織と市町村が連携し、建物や電柱などに想定浸水深や避難場所等を明示する標識「リアルハザードマップ」の整備が進んでいます。



設置の様子 (人吉市下林町)

設置されたリアルハザードマップ (芦北町佐敷)

地域で防災活動に取り組みましょう！



「地域防災活動支援プログラム」には、「マイタイムラインを活用した避難訓練」の実施方法などをわかりやすく掲載しています。県ホームページで公開していますので、自主防災組織の日頃の活動にご活用ください。



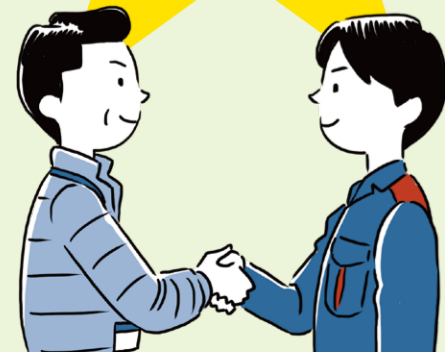
防災について学びましょう

県では、地域防災リーダーを養成するため「火の国ぼうさい塾」を開催しています。令和3年度は、防災に関する知識・技術に加えて、「災害時における給電車両の貸与等に関する協定」を締結した企業と連携して、災害時の給電車両の活用法も学びました。

【お問い合わせ】熊本県危機管理防災課 ☎096-333-2811

公助

県と市町村等が連携して防災に取り組んでいます



災害対応力の強化

県全体の災害対応力の向上と県民の皆様の安全・安心の確保に向け、県では、過去の災害を教訓として、最前線に対応する市町村をはじめ、警察・消防・自衛隊等の関係機関と連携した取組みを行っています。

市町村毎に設定した訓練プログラムによる、実災害時と同様の状況下での実践的訓練(令和4年実績:計7回 全市町村、警察、消防、海上保安庁、自衛隊等が参加)

自衛隊や消防の経験者など防災の専門性を有する人材を、県や市町村の危機管理部門に任用(現在、県内の21の市町村で危機管理監や防災官として任用)

災害対応を指揮する市町村長を対象とした、防災・危機管理トップセミナーの実施

市町村に対する、災害発生前の県情報連絡員(LO)の早期派遣 など



第6回豪雨災害対応訓練(令和4年5月)



県防災センターの様子



市町村側の様子

命を守るための支援制度

木造戸建て住宅の耐震化 耐震改修工事

A 補助対象者	原則として住宅の所有者
B 補助対象経費	耐震改修工事に要する費用
C 補助率	2分の1以内
D 補助金の額	最大60万円

※耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断されたものに限ります。

※市町村によって要件・補助額等が異なります。補助事業の募集・実施期間を含め、必ず詳細を各市町村にお問い合わせください。

【お問い合わせ・お申し込み】お住まいの市町村



耐震診断

- 耐震診断士派遣事業
- 耐震診断費補助事業

他にも支援メニューがあります。詳しくは県ホームページをご覧ください。



レッドゾーンからの移転

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)にお住まいの方々に、安全な場所への移転費用を補助します。(上限300万円)。補助の対象は、住宅の建設・購入費、移転先のリフォーム費、家賃1年分などです。

※レッドゾーンとは、かけ崩れなどで建物に損害が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域のことです。

【お問い合わせ】熊本県砂防課 ☎096-333-2553